



高齢になっても、住み慣れた地域で暮らしていくためには、**地域の人々と顔の見える関係**を築き、**お互いに支え合う**ことが大切です。

サークル活動、趣味の仲間、近所付き合いやお茶飲み仲間など、人と人のつながりは「**地域のお宝**」であり、楽しく生きるための力になります。

今回は、そんな沢野地区の文化祭による**地域づくり(地域のお宝)**について紹介します。

沢野地区 沢野ふれあい文化祭



支え合いでつくる年に一度の交流の場

11月16日(日)秋晴れの中、地域住民の交流の場である「沢野ふれあい文化祭」が南ふれあいセンターにて開催されました。この文化祭は今回で45回目を迎えます。

当日は、区長会、民生児童委員、生涯学習推進協議会、更生保護女性会など、沢野地区に密着したさまざまな団体が携わり、会場はにぎやかな雰囲気にもまれ、文化祭を大いに盛り上げていました。

水消火器体験を担当する女性防火クラブ



消防団によるミニ消防車



排水ポンプ車の展示



区長会 ヨーヨー担当



民生児童委員 揚げ物担当



生涯学習推進協議会 玉こんにゃく担当



更生保護女性会 ポテトフライ担当



当日は、焼きそばや餃子、ポテトフライなどの模擬店が18店並びました。ステージでは、地元住民によるカラオケ大会やよさこい踊りなどが披露されたほか、屋内では社会福祉協議会の地域のお宝パネル展示や各種団体による作品展示や健康チェック等も実施されました。

地域のお宝発見 ～ 太田市生活支援体制整備事業 ～

大谷恒雄実行委員長の挨拶

地域の魅力がたくさん詰まった一日にしたいと準備を進めてまいりました。どうぞゆっくりお楽しみください。

文化祭

沢野ふれあい文化祭



牛沢町の餃子キッチンカー「久利輪」



(株)住友重機械工業による
スマートボール



(株)オープンハウスグループによる
抽選会



TVで紹介された焼きそば屋



カラオケ大会の様子



会場となった南ふれあいセンターには朝早くから多くの住民が訪れ、子どもからお年寄りまで、地域住民が楽しみながら“地域のつながり”を実感できる文化祭となりました。

社会福祉協議会パネル展示



末広こども園の作品展示



check 沢野ふれあい文化祭は、地域の各団体による模擬店の出店や芸能発表、企業の皆さまのご協力により、大盛況のうちに終了することができました。また、文化祭には、これまで「つながる通信」でご紹介してきた地域で活躍する皆さんが一堂に会し、ふれあうことで、世代を超えて地域を結びつける大切な“場”となっていました。



過去の記事はこちらから

〇お問い合わせ 太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 太田市飯塚町1549 TEL 0276-46-6208

公式Instagram

Follow me!

